

ドナー通信 + No.66 2011.6.1発行

donor

[編集発行]

千葉県赤十字血液センター
〒274-0053 船橋市豊富町690
Tel 047-457-0711

愛の血液助け合い運動

東日本大震災による、被災地域への血液支援のため、皆様の継続的なご協力をお願いします。

例年夏期は献血者が減少する傾向があることに加え、今年の夏は、東日本大震災による電力不足等の影響で、輸血用血液の確保が心配されます。また、被災地域の医療機関が機能を回復することによる東北地域での輸血用血液の需要の増大に備え、全国規模での血液支援が必要となっています。日本赤十字社では、毎年7月1日から31日までの1ヶ月間、「愛の血液助け合い運動」を行い、皆様に献血のご協力をお願いしております。お一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。



昨年の
キャンペーン
風景だよ!



「愛の血液助け合い運動」 オープニングイベントのご案内

開催日時:平成23年7月9日(土)

13:30~14:30(予定)

会場:そごう千葉店前広場

内容:千葉県警察音楽隊の演奏

ポートクイーン千葉・学生献血推進協議会の
皆さんによる献血呼び掛けなど



CONTENTS No.66

2 お便りとメッセージのコーナー／
漢字クロスワードパズル

3 ◆献血ニュース
○平成22年度献血状況報告
○400mL献血キャンペーンのお知らせ

4 ◆千葉ロッテマリーンズ
赤十字応援デーが開催されました。



◆献血協力企業団体紹介

5 ◆レポート66「献血運搬車」が
寄贈されました。



◆東日本大震災に関する
献血のおねがい。

◆けんけつ日誌より

6 ◆キッズ献血セミナーのお知らせ



◆献血会場のご案内

患者さんにとって
より安全な、400mL献血に
ご協力ください。



献血キャラクター けんけつちゃん

「積極的に参加したいです!」

老若男女問わず、多くの方がイベントやキャンペーンで献血の呼びかけをしていることに驚きました。400mL献血の大切さ、感染症の予防等改めて強く実感しました!私も献血やボランティアに積極的に参加したいです!

銚子市 T.Nさん

「あと0.1ポイント」

子供から少し手が離れたので、10年ぶりに献血してみようと思いました。張り切って「400mLお願いします。」と言ったものの、比重(ヘモグロビン濃度)が足りなくて出来ませんでした!! あと0.1ポイントさえクリアしていれば!!

浦安市 M.Kさん

「436回を目指して」

ドナー通信を読んで、いろいろな人の意見や様々な活動を知ることができました。今回は妻と一緒に献血しました。私は9回、妻は3回とまだまだ少ない回数ですが、ドナー通信のおたよりコーナーで見た「210回」「436回」目指して頑張りたいと思います!

旭市 N.Aさん

お便りと メッセージの コーナー

DONOR
2011.6 No.66

お便りとメッセージを
いつもありがとうございます。



「まだまだ14年」

☆献血回数が、200回...500回と献血されている方がいるのにはおどろきました。昨日献血に行きまして「何才まで献血できるの」と何げなく聞きましたが、69才と聞いて、まだまだ14年と思いました。でも、何百回やるにはもう14年しかないのです。健康に気をつけ出来る限り頑張ります。

栄町 Y.Hさん

「さらに身近に」

ドナー通信を読み、献血を理解してもらうための多くの活動が行われていることを知りました。最近献血ルームで高校生の方々とよく見かけようになりました。若者からも他の世代の人からもさらに身近な存在となるといいと思います。

栄町 E.Nさん

「年3回を目標に」

今32才の次男が2才の時生死にかかわる大病をして、輸血を頂き助かりました。それから町の献血や柏献血ルームで協力しています。五年位前から時々貧血気味で協力できない時があるので、これからは健康管理に注意をして、年3回を目標にお役に立てればと思っています。

野田市 S.Yさん

「初めて献血しました。」

初めて献血しました。誰かに役立っているのかと思ううれしくなりました。また献血したいです。

印西市 S.Mさん

お便りとメッセージを ありがとうございます。

- このコーナーでは、献血にまつわる想い出、感想、ご意見や実際に輸血を受けられた方々、そのご家族、輸血医療に携わる医療関係者の方々からのお便りをお待ちしております。
- お便りは、次号以降のドナー通信紙面や当センターのホームページなどで、市町村名とイニシャルを使い紹介させていただきます。
- 「お便りコーナー」でご紹介させていただいた方には、記念品を進呈いたします。
- あて先▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 ドナー通信係

漢字クロスワードパズル

答え

1	ラ	2		3		4
		5	6			
7	8				9	
	10			11	ユ	
12			13			14
		15	イ			
16				17		

前号の答えは、「通行人」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

このクロスワードパズルは、どこか3カ所だけ漢字が入ります。その場所は文字数やタテ・ヨコの関係から推理して下さい。その他のマスはすべてカタカナです。最後にその漢字三文字を並べて、その答えのこたばを作して下さい。

□ヨコのカギ

- ①テレビドラマ「北の国から」の舞台としておなじみで、北海道の「ヘその町」と呼ばれています。
- ③夕日のことで、太宰治の小説にもあります。
- ⑤焼き魚についた —— の模様がおいしさを倍増させます。
- ⑦釣った魚を入れておく器。
- ⑨「—— がため 春の野に出でて 若菜つむ わが衣手に 雪は降りつつ」。
- ⑩物事の運びをスムーズにするためのもの。
- ⑫「忠臣蔵」に登場する —— 上野介。
- ⑬横文字で「オークション」という販売方法。
- ⑮上司と部下との —— で悩むこともある中間管理職。
- ⑯ギブアップすること。
- ⑰横浜や神戸は —— 情緒が漂う港町です。

□タテのカギ

- ①最低気温がセ氏0度未満の日
- ②大洪水を逃れ、人類と動物の絶滅を救った「 —— 」の方舟。
- ③彼はご機嫌 —— だから、近づかない方がいいですよ。
- ④英文では、be動詞と過去分詞を使って表します。
- ⑥シューベルトの交響曲で、まだ仕上がっていないとか...
- ⑧日本生まれの怪獣「ゴジラ」はゴリラと —— の合成語です。
- ⑨中国の杞の国の人々が天地が崩れるのを心配したという故事から、取り越し苦労のこと。
- ⑪公園にもある遊具で、下りが楽しいものです。
- ⑫華嚴、裏見、 —— が日光の三名瀑です。
- ⑭杜甫と並ぶ中国の大詩人です。
- ⑮モンゴメリーの名作「赤毛の —— 」。

ヒント 少し難しい?

「答え」と「住所・氏名」、「ドナー通信への感想」などをハガキにご記入の上、係あてに郵送して下さい。抽選で20名様に素敵な記念品をプレゼントいたします。当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

- 締切▶平成23年8月31日(水) 当日消印有効
- 応募先▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 漢字クロスワードパズル係宛

延べ23万9千人の皆さま、ありがとうございました。 平成22年度の献血実績をご報告いたします



ご協力
ありがとう
ございます

平成22年度は、延べ239,250人の皆さまに献血のご協力をいただきました。献血にご協力いただいた皆さまに心より御礼申し上げます。
献血していただいた血液は、患者さんが安心して輸血医療を受けられますよう各種の検査を行い、適切な品質管理のもと県内の医療機関へお届けしました。

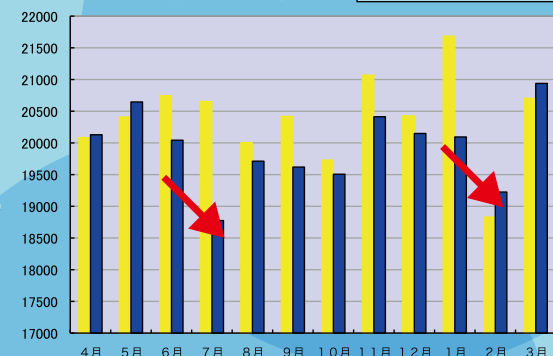
当血液センターでは、平成23年度も県内で必要とする血液は県内で確保していくことをはじめ、震災に伴う被災地域への輸血用血液確保のため、課題に取り組んでまいります。
引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

夏と冬に
ご協力者が
減少しています。

献血者数(人)

月別献血者数推移

■平成21年度 244,762人
■平成22年度 239,250人



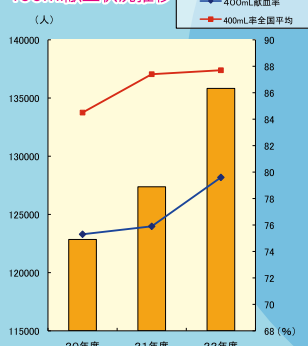
400ml献血の推移

1人ひとり微妙に異なる血液は、たとえ同じ血液型で輸血をしても副作用が発生する場合があります。できる限り少ない人数の血液で輸血することが望ましいとされています。

輸血を受ける方の副作用(発熱・発疹等)発生をより低く抑えるため、400mL献血を一層推進し、医療機関からのニーズに応じて参ります。

☆平成23年4月1日より、献血基準が一部変更され男性に限り400mL献血が17歳からご協力いただけるようになりました!

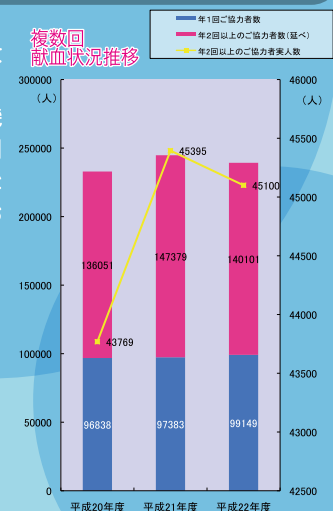
400mL献血状況推移



年2回以上のご協力が大きな支えとなりました。
血液を安定して医療機関へお届けするため、引き続き定期的な献血にご協力いただけますようお願いいたします。

複数回献血の推進

複数回献血状況推移



400mL献血
ご協力者が
大幅UP!

血液センターでは、400mL献血を対象としたキャンペーンを実施しています。

(下段に紹介記事)

400mL献血キャンペーンのお知らせ

どんどん
参加してネ!

第4期 400mL複数回献血チャレンジキャンペーン!

献血バスを含む県内全ての献血会場で400mL献血にご協力いただくたびに、キャンペーン専用のエントリーカードにスタンプを捺印いたします。

キャンペーン期間中にスタンプが2個以上になりますとその場で、オリジナルポーチをプレゼントいたします

第4期キャンペーン期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日



エントリーシート見本



平成23年度 記念品

©1976,2011 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO.G502070

「はがきでGO! 秋・冬の400mL献血キャンペーン」

400mL献血サポーター
募集キャンペーン

当センターでは、秋・冬の血液不足に備えて、県内の献血ルーム(運転免許センター献血ルーム(千葉市)を除く)で、400mL献血にご協力いただける方を対象に、ご自身で「献血をお願いするためのハガキ」にご記入いただくキャンペーンを始めます。ご記入頂いたハガキは、血液センターで一時お預かりし、血液が不足する10月以降で献血可能な時期に献血のご協力を願ひさせていただきます。

ご依頼時期に上記の献血ルームで献血にご協力いただいた方にはオリジナル記念品を差し上げます。

募集期間:平成23年11月30日まで

献血要請期間:平成23年10月1日～平成24年3月31日まで(予定)

キャンペーン対象献血ルーム

運転免許センター献血ルーム(千葉市)を除いた千葉県内の献血ルーム(5カ所)

※詳細は各献血ルームまでお問合せ下さい。

千葉ロッテマリーンズ赤十字応援デー

が開催されました



始球式あとの記念写真!

5月15日(日)QVCマリンフィールド(千葉市美浜区)において〜がんばろう日本!!「千葉ロッテマリーンズ赤十字応援デー」東日本大震災復興支援キャンペーン〜が開催されました。今回のキャンペーンは「東日本大震災復興支援」をテーマに、被災地での救護活動報告や救急法体験コーナー、赤十字活動資金や義援金受付、選手会主催のチャリティーオークションなどが行われたほか、大型ビジョンでは、同球団西村監督や今江選手が被災地復興支援への協力を呼び掛けました。献血会場では、マリーンズ選手直筆のサインボールの抽選会等が行われ、1日で98名の皆様にご協力をいただくことが出来ました。千葉ロッテマリーンズ及びファンの皆様本当にありがとうございました。



義援金にご協力
ありがとうございます



フォトセッションには
献血ちゃんもいっしょに!



チャリティーオークションの司会はbayfmの
島村幸男さんときゃんひとみさん大松選手飛び入りのサプライズも!

献血協力企業団体紹介

イオンモール成田

イオンモール成田は年間を通して1,000万人以上の沢山のお客さまにご利用いただいております。そして、成田周辺のお客さまは気持ちがやさしく、親切で、社会人としてのモラルが高い方が多いので、全社で各種支援募金活動を行うと、成田はいつも募金金額が上位にランキングされます。

私たちは、そんな気持ちのやさしいお客さまが沢山集まる施設として、地域社会に貢献できることは何かと考え、お客さまのやさしい気持ちをスムーズに行動に移すことが出来るよう、各種団体の社会貢献活動の会場としてお使いいただこうとしております。

千葉県赤十字血液センターさんにはショッピングモール開店以来から献血会場としてお使いいただき、多くのお客さまの善意を現す場としてご利用いただいております。

また、約2,000名が在籍する、専門店スタッフ・警備・清掃・設備などの契約会社社員も定期的に献血に参加して、自分なりの社会貢献を体験しています。

今後も、毎月1回以上は献血の会場にお使いいただき、地域のお客さまの善意を現す場としてご利用いただきたいと思います。

私たちは、皆さまに育まれたやさしさが、この成田からひろがり、豊かな未来のために、地域社会へ貢献できるようこれからも取り組んでいきたいと思ひます。



Report No.66

**「命を救う」
を応援します**

平成23年2月吉日、当血液センターに新たに2台の献血運搬車が寄贈されました。これは、昨年12月7日に日本赤十字社千葉県支部の活動にご賛同いただき「命と健康を守るため役立てて欲しい」と株式会社千葉銀行様から寄せられた寄付金によって整備されたものです。

今回の寄付により、献血運搬車をはじめとして、救急法や幼児安全法普及事業の拡大充実を図るため、AED（自動体外式除細動機）訓練用（幼児用40台・成人用40台）呼吸補助具3,000個等が整備され、県民の命と健康を守るため活用されます。

献血運搬車が 寄贈されました。

寄贈された献血運搬車
患者さんの命を守るため、1日24時間
血液をお届けします。



県内の献血運搬車（緊急車輛）は18台
緊急出動件数は月平均200件



AED
訓練用（成人用）



AED
訓練用（幼児用）



AEDを
使用した
訓練風景

東日本大震災に関するお知らせ

東北方面への輸血用血液支援のため、 継続的な献血協力をお願いします。



東日本大震災義援金を受け付けております。

日本赤十字社では、東日本大震災で被災された方々を支援するため義援金の受け付けを行っています。お寄せいただきました義援金につきましては、全額を義援金配分委員会を通じて被災者に配分いたします。

詳しくは日本赤十字社ホームページ

<http://www.jrc.or.jp/>

をご覧ください。



平成23年3月11日（金）に発生しました東日本大震災により被災された方々、並びにご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

また、東日本大震災に伴い献血へのご協力をいただいておりますことを深く感謝申し上げます。

皆様からのご協力によりまして、現時点におきましては、医療機関からの需要に安定的に血液をお届けできております。

しかしながら、血液製剤は有効期限があることから、一時期に献血者が集中すると、期限切れが発生し、医療機関への安定供給

に支障をきたす恐れがあります。

皆様からの善意の血液を無駄に

することなく最大限に被災地の医療に活用するため、一時期に偏ることのない継続的な献血が必要でありますので、何卒ご理解のうえ、今後とも献血へのご支援を賜りますようお願いいたします。



けんけつ 日誌より

このコーナーでは、血液センター職員から献血にまつわる出来事やエピソードを紹介いたします。

先日、あるイベント会場で「自分は被災地に直接支援に行けないので、せめてもの気持ちです。」と言って献血後に東日本大震災の義援金へもご協力下さった方がいました。

皆さまからのあたたかいご協力には、本当に頭の下がる思いがします。

震災以降、たくさんの団体様が義援金を呼び掛け、その多くが日本赤十字社を通じて被災地へ送られていることに、赤十字がこんなに皆さまに信頼されているのだと、職員として感謝するとともに、私達も皆さまのお気持ちにお答えできますよう頑張りたいと思います。

東日本大震災により被災された方々の、一日でも早い復興を心よりお祈りさせていただきます。

採血課 看護師より

キッズ 献血セミナー 2011

夏休みに「献血の研究」をしてみませんか? なるほど! 献血ゼミナール

参加のご案内



千葉県赤十字血液センターでは、毎年夏休みに、親子参加型献血セミナーを企画しています。今回は、「献血のしくみ」をテーマに、東京都赤十字血液センターへの見学会を行い、「献血された血液」が「患者さんにお届け出来るようになる」までを、スライド上映やクイズ・施設見学（検査部門・製造部門）を通して学習します。

※内容は小学校高学年生向けとなっていますが、どなたでもご参加いただけます。※地震や計画停電等の影響により、変更・中止となる場合がございます。あらかじめご了承下さい。



血液製剤保管庫の見学

けんけつちゃんも参加!

検査・製造部門の見学の様子

血液について何でも聞いてみよう!

日程概要

11:00 千葉県赤十字会館 集合
11:15~12:15 移動(バス)→東京都赤十字血液センターへ
12:15~13:30 東京都赤十字血液センター到着後 休憩・昼食
13:30~15:40 施設見学「なるほど!献血ゼミナール」
16:00~17:00 移動(バス)→千葉県赤十字会館へ
17:00 千葉県赤十字会館到着後 解散



※ご希望により、東京都赤十字血液センターから、直接お帰りいただくことも可能です。
※駐車場の用意はございません。あらかじめご了承下さい。

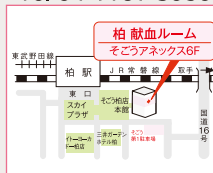
- 主催 千葉県赤十字血液センター
- 協力 東京都赤十字血液センター
- 後援 千葉県教育委員会(予定)
- 開催日時 平成23年8月4日(木) 11:00~17:00(移動・休憩時間含む)
- 集合場所 千葉県赤十字会館(千葉県赤十字血液センター港出張所)
千葉市中央区千葉港5-7(JR京葉線千葉みなと駅徒歩10分)
(千葉都市モノレール千葉市役所駅より徒歩5分)
- 会場 東京都赤十字血液センター 東京都江東区辰巳2-1-67
- 参加資格 千葉県在住の小学生児童及び保護者
※申し込みは、保護者同伴とさせていただきます。
- 募集人数 25組(50名程度)応募者多数の場合は抽選
- 参加費 無 料
- 持参品 筆記具・飲料・昼食(各自ご用意をお願いします。・上着(冷蔵庫に入ります。)-カメラ
- 申込み 平成23年7月4日(月)当日消印有効
- 申込方法 ハガキに必要事項をご記入のうえお申し込み下さい。
①郵便番号・ご住所②保護者氏名・性別・生年月日③児童生徒氏名・性別・生年月日(傷害保険加入が必要となります。④ご連絡先電話番号(自宅・携帯)
- 宛先 〒274-0053 千葉県船橋市豊富町690
千葉県赤十字血液センター内「キッズ献血セミナー2011」係
- お問合せ先 キッズ献血セミナー係 Tel 047-457-9926
(平日9:00~17:00・土日・祝祭日を除く)
- 参加ご案内 ご参加が決まりましたら、7月15日までに案内書をご自宅に送付いたします。

千葉県内献血会場のご案内

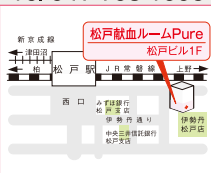


献血ルーム

柏献血ルーム
(そごうアネックス6F)
Tel 04-7167-8050



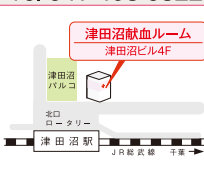
松戸献血ルームPure
(松戸駅西口松戸ビル1F)
Tel 047-703-1006



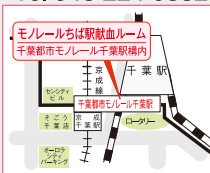
献血ルームフェイス
(船橋駅南口フェイスビル7F)
Tel 047-460-0521



津田沼献血ルーム
(津田沼ビル4F)
Tel 047-493-0322



モノレールちば駅献血ルーム
(モノレール千葉駅構内)
Tel 043-224-0332



運転免許センター献血ルーム
(千葉運転免許センター内)
Tel 043-276-3641



献血ルーム 受付時間
●成分受付▶10:00~12:00/14:00~17:00
●400mL(200mL)受付▶10:00~13:00/14:00~17:30
●定休日▶年始年末

運転免許センター 献血ルーム 受付時間
●成分受付(平日のみ)▶9:00~12:00/14:00~15:30
●400mL(200mL)受付▶9:00~13:00/14:00~16:30(日曜日は16時10分迄です。)
●定休日▶土曜日・祝日・年始年末



献血バス

血液センターでは、献血バスで県内各地を移動し、皆さまに献血をお願いしています。献血バスの予定は、当センターホームページをご覧ください。

●ホームページアドレス

<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>

※実施会場・時間などについては、変更になる場合がございますので、ご了承願います。



(モバイル版QRコード)

◆献血にご協力いただける事業所・団体・グループを募集しています。献血にご協力いただける方を30~40名以上集めていただければ、ご依頼の場所へ献血バスでお伺いします。

◆お問い合わせ先
千葉県赤十字血液センター
Tel 047-457-0711(代表)



★ドナー通信へのご意見や、献血・血液に関する質問をお待ちしています。

お問い合わせ先

〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター ドナー通信係あて
Tel 047-457-0711(代表)